



Huawei P10 Lite ディスプレイの交換

Huawei P10 Liteスマートフォンのディスプレイを取り出して交換します。

作成者: Dominik Schnabelrauch



はじめに

Huawei P10 Liteスマートフォンのディスプレイを取り出して交換します。

ガラスがひび割れている場合は、目を保護するため保護メガネを着用してください。スクリーンにガムテープなどを装着するとデバイスをしっかりと握りやすくなります。

再組み立ての際は、必要な箇所に新しい接着剤を付けてください。再組み立てを始める前に、古いパーツから新しいパーツに移植し忘れていないものがないか点検してください。

ツール:

- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [iOpener](#) (1)

部品:

- [Huawei P10 Lite Screen](#) (1)
- [Huawei P10 Lite Display Adhesive](#) (1)

手順 1 — バックカバー



- 開口ピックの先端をバックカバーとミッドフレームの間に差し込み、スマートフォン周辺にスライドして接着剤を切断します。
 - 吸盤ハンドルを使って、バックカバーを持ち上げると、開口ピックを差し込むきっかけを作れます。
- ① 接着剤を切断しにくい場合は、緩めるために、[iOpener](#)を使用してください。

手順 2



- 全ての端の接着剤を切断した後、開口ピックを揺り動かして、スマートフォンからリアカバーを取り外します。
- スマートフォンの右側にリアカバーを裏返します。

手順 4



- ピンセットを使って、メインボードシールドを取り外します。
- スパジヤーの平面側先端を使って、指紋センサーフレックスケールの接続を外します。
- ① 再度組み立てる際は、必要な箇所に新しい接着剤を塗布してください。

手順 5 — バッテリーの接続の取り外し



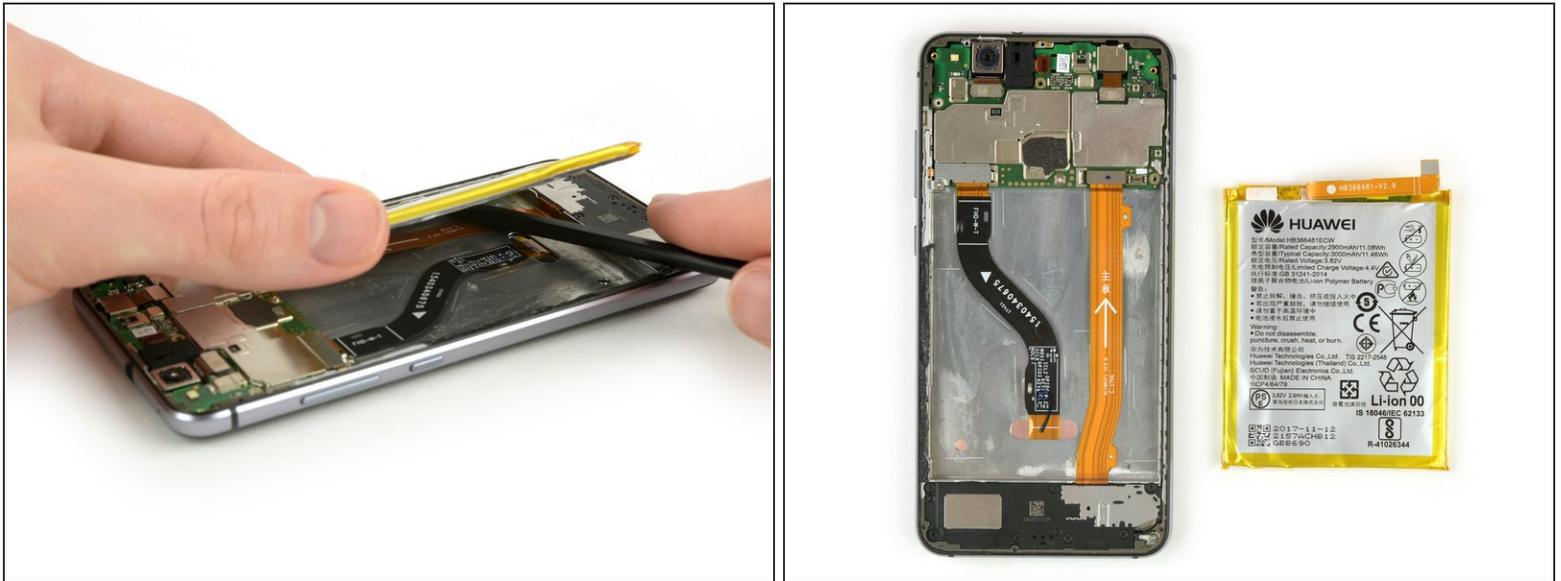
- バッテリーコネクタプレートを固定しているプラスネジを外します。
- バッテリーコネクタプレートを取り外します。
- スパジヤーの平面側先端を使って、バッテリーフレックスケールの接続を外します。

手順 6 — バッテリー



- [iOpener](#)を使って、バッテリーの下の接着剤を温めて柔らかくします。
- バッテリーとミッドフレームの間にスパッジャーを差し込んで、隙間を作ります。
⚠ バッテリーに穴を開けたり変形させないようにご注意ください。
- 開口ピックを差し込むか、スパッジャーを使って、バッテリーしたの接着剤を乖離するため、隙間を作ります。
⚠ フレックスケーブルがバッテリーの下に搭載されています。ツールでダメージを与えないようにご注意ください。

手順 7



- スパッジャーを使って、接着剤の残りを切断して、デバイスからバッテリーを持ち上げます。
- バッテリーを取り出します。
- ☑ デバイスを再組み立てする際は、古い接着剤を[両面テープ](#)もしくは[プレカットされた接着ストリップ](#)と交換してください。
- ⚠ 作業中、曲がってしまったり、ダメージが入ったバッテリーの再利用は絶対にしないでください。

手順 8 — ディスプレイ



- ディスプレイ接続ブラケットに留められたプラスネジを外します。
- ディスプレイ接続ブラケットを取り外します。
- スパッジャーの平面側先端を使って、ディスプレイフレックスケーブルの接続を外します。

手順 9



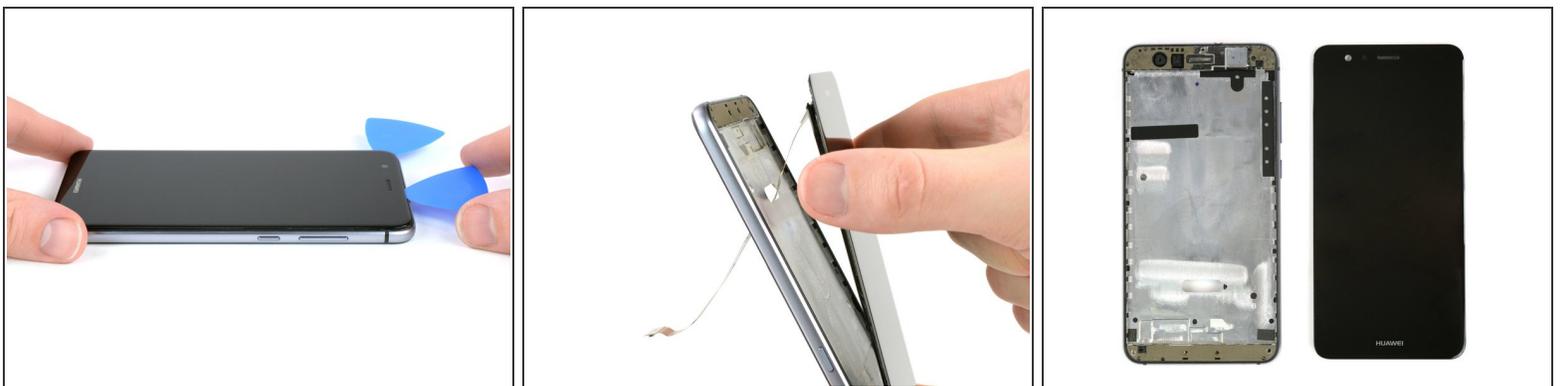
- [iOpener](#)を使って、ディスプレイの底側の接着剤をほぐします。
- ディスプレイとミッドフレームの間に開口ピックの先端を差し込みます。
- 2つ目の開口ピックを反対側に差し込みます。

手順 10



- 開口ピックをデバイス周辺にスライドして、接着剤を切開します。

手順 11



- デバイス周辺全体に開口ピックをスライドしたら、デバイス上部に差し込んだ開口ピックをひねり上げて、ミッドフレームからディスプレイを乖離します。
- デバイスの上部をつまんで、フレームからディスプレイを離します。作業中、フレックスケールを隙間から通して外してください。
- ☑ デバイスを再組み立てする際は、古い接着剤を [画面テープ](#) もしくは [プレカットされた接着ストリップ](#) と交換してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。